



あべこういち 県議会レポート

発行/自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話043(227)7411

能登半島地震の教訓を生かせ!



孤立集落の支援を

自民党代表 千葉県と
して、能登半島地震にお
ける対応をどのように生か
し、今後の地震対策に取り
組んでいくのか。

熊谷知事 能登半島地
震では、道路の寸断によ
り集落が孤立し、救助活
動や物資供給への支障、
電気・水道の途絶により
避難の長期化や避難環境
が悪化するなどの状況が
生じました。

このことを踏まえ、県
では、市町村における孤
立集落対策を支援するた
めの新たな補助制度を創
設するほか、トイレ対策
を含めた避難環境と避難
所運営体制の確保、広域
避難にあたる避難先や
移動手段の調整などに向
けた取り組みを進めてい
るところです。

自民党代表 災害時に
おける緊急輸送道路の機
能確保について、どのよ
うに保っているのか。

6月定例会県議会は、能登半島地震を教訓として、新たな防災対策を盛り込んだ約30億円の追加補正予算案や条例の一部改正案を自民党などの賛成多数で可決し、7月9日に閉会しました。また、6月22日に開かれた自民党千葉県連大会では、千葉市稲毛区選出の阿部統一(あべ・こういち)県議が、県政与党の中心的存在である幹事長職に再任されました。阿部幹事長は、能登半島地震の教訓を生かすため、同じ半島性という共通の地理的条件を有する房総半島での防災対策の必要性を強く訴え、幹事長として自民党の代表質問を主導しました。6月県議会の自民党の代表質問から、防災対策や財政問題など県政の主要な課題を取り上げ、改めてご報告いたします。

60億円程度の黒字確保へ

○歳入面では、企業収益の上振れにより、想定より

○歳出面では、執行時に
ける徹底した経費や、人
件費や社会保障費等の
確定に伴う不用額が生
じたこと。また、

なご、最終的な決算見込
みは、今後、精査のうえ
8月上旬にはお示しでき
ると考えています。

令和5年度決算見込み

自民党代表 令和5年
度の一般会計の決算見込み
はどうか。

六澤副知事 令和5年
度の年間収支は、2月補正
予算段階で、財政調整基
金及び災害復興・地域再生
基金を315億円活用する
ことで、収支均衡する見込
みとなっていました。

その後、年度末までに、
その結果、令和5年度の
収支は、現時点では60億円
程度の黒字を確保できる見
込みとなっています。

これを受け、財政調整基
金及び災害復興・地域再生
基金については、今後の対応
など、不測の事態に備える
ため、取り崩しは行わない
こととしました。

孤立集落の支援を

六澤副知事 県では、災
害時の救援・救護活動や緊
急物資の輸送を行うため、
高速道路などの幹線道路や
幹線道路と防災拠点などを
連携する道路を緊急輸送
道路に指定して、
能登半島地震では、道路
のり面崩落などにより、
道路の交通機能が途絶した
区間が多数発生しました。
こうした被害状況を踏まえ
て、県が管理する緊急輸送
道路のり面について、目
視での確認に加えて、ド
ローン等により3次元地形
データを取得する緊急点検
を実施するとともに、対策
個所の優先順位の見直しや
対策工法の検討を行った上
で、迅速かつ効果的に対策
を進めてまいります。

今後の人口減少社会

自民党代表
県は、今後の人
口減少社会にど
のように対応し
ていくのか。

熊谷知事 人
口減少は、経済
の縮小や担い手
不足、集落機能
の低下など、社
会に様々な影響
を与える大きな問
題であることか
ら、急激な人口
減少を緩やかに
していくことも
、将来にわた
って千葉県の活
力を維持・向上
させ、持続可能
な地域社会を作
っていくことが重要で
す。

このため県では、市町村
と連携しながら、結婚支援
や子どもを産み育てやすい
環境づくりなどの少子化対
策を進めるとともに、各地
域の特性を生かした産業の
振興や移住・二地域居住の
促進、医療や商業等の都市
機能を集約したコンパクト
なまちづくりなどに取り組
んできたところです。

今後も、こうした取り
組みをさらに進めるとと
もに、成田空港の更なる
機能強化や、圏央道など
の広域的な道路ネット
ワークの充実といった好
機を生かして、本県に向
かう「人・モノ・財」の流
れを一層大きくし、活力
ある千葉県を実現してま
いります。

●自民党県連の幹事長職へ再任

あべこういち 県議事務所

〒263-0043
千葉市稲毛区小仲台2-6-8-401
TEL.043-287-8595
FAX.043-285-2192

宿泊税の導入を検討へ

不登校 中学生

オンライン授業を開始

録画した授業動画で

自民党代表 不登校等の状態にある生徒に多様な学習機会を確保し、学びにおける選択の幅を広げるためのオンライン授業を、県はどのように実施していくのか。

富塚教育長 不登校等の状態にある生徒が、学びたいと思った時に、どこからでも学習に取り組める環境があることは、生徒の意欲を育むことにつながるものであり、大変重要であると考えています。

そのため、県教育委員会では、中学生を対象に専門

皆さま、お元気ですか。厳しい暑が続いておりますので、どうぞお身体ご自愛下さいませ。

さて、千葉県議会6月定例会は、7月9日に閉会しました。そこでは、孤立集落の災害対策費用を盛り込んだ3億円の今年度一般会計補正予算案や県営住宅の入居要件を緩和する県条例の改正案など、19議案と教育予算を拡

充するよう国に求める意見書など、3発議案を可決、同意、承認しました。また、新議長に瀧田議員、新副議長に美川議員を選出しました。

ごあいさつ

そして、6月22日の党県連大会において、幹事長職を再び拝命いたすことになりました。引き続き、皆さまのご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。

今後とも、皆さま方のご指導を賜りますようお願い申し上げます。ご報告とさせていただきます。阿部 純一

第8次県障害者計画

自民党代表 第8次千葉県障害者計画では、どのようなことに重点的に取り組むのか。黒野副知事 これまで県では、障害のある人の、地域での生活を支援するため、グループホーム等の障害福祉サービス福祉圏域ごとに配置した広域専門指導員を中心に、障害のある人となが人の相互理解を広げる取り組みを推し上げます。また、7月9日の議員総会で私から「ちば自民党あり方検討委員会」の設置を提案し、我が党のこれまでの活動を振り返り、議員会の機能強化、かつ民主的運営、その他諸課題を幅広く検討することと致しました。



自民党県連大会であいさつする阿部幹事長

宿泊税、早期に結論

自民党代表 宿泊税の導入に向けた検討状況はどうか。熊谷知事 5月に開催した千葉県観光振興財源検討会議では、県の財政状況の分析などを行った上で、今後、宿泊税の導入に向けた具体的な検討を進めていくこととしました。

現在、その取りまとめ作業中ですが、宿泊事業者からは宿泊税を、人材確保の

路線バスの減便対策

自民党代表 路線バスの大幅な減便についての県民の認識と取り組みはどうか。穴澤副知事 路線バスは、誰もが利用できるとして、通勤・通学や通院、買い物といった日々の暮らしを支える重要な役割を担っていることから、バスの減便は、県民生活の利便性に大きな影響を与えらるものと認識しています。路線バスの維持のためにはより多くの人材を確保する必要がありますことから、県では、効果的な求人方法や先進事例の紹介に加え、新たな

JR秋のダイヤ変更

自民党代表 JR京葉線の秋のダイヤ変更の受け止めと、今後のJRに対する県の姿勢はどうか。熊谷知事 今春の京葉線のダイヤ改正は、県民生活や経済活動、幕張新都心の拠点性といったまちづくりなど、広範囲にわたって大きな影響を及ぼすものであり、私からはJRに対して、様々な機会を捉えて見直しを申し入れを行い、意見交換を重ねてきたところ

その結果、定期的な春のダイヤ改正を待たず、秋口の対応がなされたことに感謝する一方、京葉線の速達性や利便性の確保等については、引き続き検討を行うていきたいと考えています。また、今後は、JRとはダイヤ改正だけでなく、総合的かつ政策的な視点に立ち、鉄道を生かしたまちづくりや地域活性化などについても、より密に意見交換を行うてまいります。